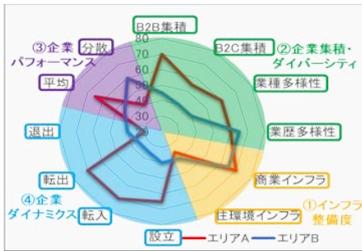
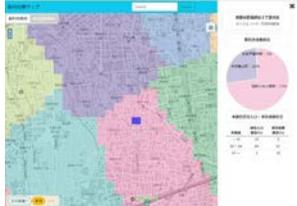


## 【別紙：プロジェクト及びサービス概要等について】

|           |   |  |   |
|-----------|---|--|---|
| テーマ       | 都内飲食店における「混雑・予約データ」等の活用による自動集客化サービスへの取組   | 行政データの積極的な活用による「地域プロファイリング」の創生   | 民間データを基軸にした「駅利用圏ポテンシャルマップ」の展開   |
| プロジェクト事業者 | 株式会社ぐるなび<br>   | 東京大学エコノミック<br>コンサルティング株式会社<br><br>Innovation through Economics   | パシフィック<br>コンサルタンツ株式会社<br>  |
| プロジェクト概要  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>混雑状況と予約情報を組み合わせ</u>、真の混雑状況を把握</li> <li>・ 集客を自動化する手法を確立し、<u>3密回避と飲食店の収益確保</u>に貢献</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>土地/不動産に関するデータに経済学的知見を組み合わせ</u>、地域の特徴づけ（プロファイリング）を実施</li> <li>・ 事業拠点選定に必要な情報などを提供</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>人流データを中心に各駅の利用圏域を分析</u>し、駅利用圏ポテンシャルマップを作成</li> <li>・ 商圈分析やシェアリングビジネスなどに活用</li> </ul>  |
| サービス・実証概要 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICT 機器等による混雑状況の提供が、<u>実際の集客に寄与するか</u>の検証</li> <li>・ 空き時のクーポン配布等の自動集客が、<u>販促効果に寄与するか</u>の検証</li> </ul>  <p>LIVE 秋葉原のお店の今の姿がわかる<br/><b>AKIIBAのアキバ</b></p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各エリアの特徴を分析。Tableau(※BI特化の可視化ツール)を用いて地図上に可視化し、<u>エリアの概要把握や拠点選定</u>などの活用ニーズへの充足を検証</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅利用圏ポテンシャルマップと各種データの重ね合わせにより、<u>様々なビジネス展開への発展性</u>を検証</li> </ul>  <p>駅利用圏ポテンシャルマップ × 様々なデータ = <b>新たなマップ</b></p>  |
| 実証サービスサイト | <a href="https://gotip.gnavi.co.jp/akibanoakiba/">https://gotip.gnavi.co.jp/akibanoakiba/</a>   | <a href="https://utecon.net/notice_tdpf_area_profiling_alpha/">https://utecon.net/notice_tdpf_area_profiling_alpha/</a>  | <a href="https://pacific-tdpf.jp/Home/Map">https://pacific-tdpf.jp/Home/Map</a>   |
| 実施時期      | 令和3年11月15日～令和4年1月下旬   |  |   |